

(様式1)

1 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和 2 年 3 月 15 日

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3470203492		
法人名	アイエルエス株式会社		
事業所名	グループホーム太陽		
所在地	広島市佐伯区利松3丁目25-42 (電話) 082-929-5533		
自己評価作成日	令和2年1月27日	評価結果市町受理日	

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/34/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=3470203492-00&ServiceCd=320&Type=search
-------------	---

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	一般社団法人広島県シルバーサービス振興会
所在地	広島市南区皆実町一丁目6-29
訪問調査日	令和2年3月11日

【事業所が特に力を入れている点、アピールしたい点（事業所記入）】

いつまでも元気で長生きをして頂く事を基本に、個別ケアを中心に残存能力を維持しながら、自分らしく生活出来る様に支援させて頂きます。医療の連携も密にとり、より多くの方の声に答えられる様に体制を整えています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

事業所の理念に掲げている、終の棲家として安心な暮らしを支え、その人の尊厳を大切に、生活するパートナーとして支援していく事を、念頭に置きながら職員は実践に繋げるよう努力している。毎日の支援に於いても接遇、マナーを大切にしながら親しき中にも礼儀ありを実践している。職員は常に情報を共有しながら、日々の支援に取り組んでおり、質の高いサービス提供に繋げている。また同事業所は多くの職員が看取りの経験が有り、家族の希望を汲み取りながら、適切に医療と連携を図り支援に取り組んでいる。運営法人は、職員が希望する資格取得や研修を受講する等、個々のスキルアップに対しても、積極的にバックアップする体制が構築されている。

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践に近づけている。	「終の棲家として安心して暮らしている様ご利用様の尊厳を大切に生活のパートナーとして支えていきます。」との理念を掲げて朝の申し送り等事あるごとに話題に出ています。	事業所は理念に基づき、利用者に寄り添った支援を行い、共に暮らせる事を掲げ、実践に活かせる取り組みがされている。職員は業務に追われぬ家を目標にその人らしい暮らしが支援継続できるようにチームで取り組んでいる。また理念が理解され易いよう、環境づくりにも力を入れている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	町内会に入っており、老人会に誘って頂いています。週1回のいきいき体操の場所提供をしている為地域の方と一緒に体操をし交流をしています。	町内会に加入している。週1回の頻度で地域住民に場所提供し、百歳生きいき体操等に利用して貰っている。ボランティア（歌・踊り）も年2～3回訪問して貰い、近くの保育園児も訪れている。職員は話し合いを通して、地域密着型サービスの必要性を理解している。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。	地域包括の方や民生委員の方又は、ボランティアの方とお話しさせて頂いています。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実績、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	2ヶ月に1回の会議で知らなかった情報の提供を受けたりさせて頂いています。	会議は定期的に行われ、出席者は民生委員や地域包括支援センター、その他関係者が話し合いを行い、協議内容・改善課題等共有している。また事業所は年1回開催する家族会で会議内容を報告し、意見が有ればサービス向上に活かすよう取り組んでいる。	会議は、報告や話し合いを行っているが、議事録の整理が不足している。今後は、関係者が会議内容を把握し易い様に、会議録の記入方法等、検討することを期待したい。
5	4	○市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取組を積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。	福祉担当の方などと、病院受診等の連絡を取り、連携を保っています。	市町担当者とは、定期的に連絡を取っており、常に良好な関係を築けるよう努力している。市町関係者からの依頼で、認知症ボランティア育成の場所提供を行う等、協力関係を築く努力がされている。	

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	身体拘束のマニュアルを作成し、スタッフがいつでも見れる様になっています。身体拘束にあたるケアについて、その都度話しあっています。玄関の施錠は、夜のみしています。	職員は、身体拘束をしないケアの大切さを、実践を通じて把握している。例えば徘徊行動が頻繁な利用者には、行動を拒否するのではなく、行動パターンを把握することで、穏やかになる等取り組んでいる。言葉による拘束にも気配りをしながら支援に努めている。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。	虐待防止のマニュアルを作成し、その都度虐待になる行為について話し合っています。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	成年後見人に付いて頂いている、ご利用様が何人かおられます。社協の「かけはし」を利用させて頂いておられるご利用者様もおられます。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	契約の際は、十分に時間を取り、不安や疑問が残らない様説明し、質問に答えさせて頂いています。納得がいった上で、契約をさせて頂いています。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	契約者に苦情申し立ての出来る窓口を設置し、申し立てによって、利用者にとって不利益な扱いを行わない事を説明しています。	家族から来所時等に意見を求める機会を設けている。事業所は家族会を利用したり、担当者から定期的に電話等で、身近な出来事を知らせる努力はされている。事業所は家族の意見を取り入れ、(個々のノートの作成)試みた事もあり、要望を反映する努力がされている。	

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>申し送り等、または、個別で意見を聞く様にしています。</p>	<p>事業所は、職員からの意見は会議の場のみで無く、様々な場面で行っている。また職員からの要望があれば、例えば勤務時間等シフトの改善が提案され、話し合いを重ね必要に応じて反映させるよう取り組んでいる。ケアの工夫に於いても、話し合い運営に反映させている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>代表者は勤務表等により勤務状況を把握し、管理者の報告により、職場の人間関係、やりがい等を理解しています。又マッサージチェアを置いたりして現場環境を整備しています。</p>		
13		<p>○職員を育てる取組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。</p>	<p>社外、社内研修を実施しながら、日々のトレーニングを実施する様勧めしています。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている。</p>	<p>同業者のネットワークに加入しており会議勉強会、交流会に参加しています。</p>		
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。</p>	<p>担当のケースワーカー、ケアマネジャー、家族と十分に情報交換し、周囲の環境をよく検討し、傾聴の機会を設け信頼関係の構築に努めています。</p>		

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。</p>	<p>事前に家族様としっかりお話しさせて頂いて、報告等をしっかりさせて頂き聴く機会を設け、信頼関係の構築に努力しています。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。</p>	<p>家族様と十分に情報交換し、本人様と周囲の環境をよく検討し、見極める事が出来る様に努めています。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。</p>	<p>家事等、日常生活上の作業を通じ、喜怒哀楽を共にし、本人様から学んだり、支えあう関係を築く様に努力しています。</p>		
19		<p>○本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。</p>	<p>面会時間を設けず、来たい時に気楽に来所して頂き、行事等にも参加して頂ける関係を築く様努力しています。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。</p>	<p>希望に沿って電話、手紙等できる様に支援しています。お部屋にも泊まれる様に支援しています。</p>	<p>利用者の毎日の生活を通して、本人が希望することを把握し、関係継続の支援に努めている。時には家族と共に食事に出掛けたり、盆に墓参りに外出等している。また孫から手紙が送られて来ることも有り、希望が有れば代筆も行っている。</p>	

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。</p>	利用者様同士の関係を把握し、共同の作業を通じ支えあう様にしています。		
22		<p>○関係を断ち切らない取組み</p> <p>サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。</p>	イベントのお誘いのお手紙を出したり、希望により、相談等出来る様に努めています。		
Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>	日々のコミュニケーションを通じて、しっかり傾聴し、本人様の希望、意向を把握する様に努めています。	職員は情報を共有し、暮らしに反映出来るよう取り組んでいる。希望の把握が困難な場合は、職員は本人本位に検討し、例えば車イス利用者が歩行出来る様になったり、立つ事が出来たり日々がリハビリで動くことが大切と、入居者のニーズに合ったサービスに努めている。	
24		<p>○これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。</p>	関係者から可能な限り、情報をもらっています。又本人様からも引き出せる様努めています。		
25		<p>○暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。</p>	毎日の記録の中に記録し、スタッフ間の申し送り等で、現状の様子を把握し、個々しっかり観察する様に努めています。		

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。	本人様や家族の意見を尊重し、主治医、訪看、スタッフの意見を取り入れて計画を作成しています。	介護計画は定期的に行われている。モニタリングは3か月に1回本人、家族の意見を中心に必要な関係者が現状に即した計画を作成している。又、状態の変化がある場合は、評価、見直しを行い介護計画を作成している。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。	記録を工夫し、情報を共有し、その都度計画を見直しています。	/	/
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。	一人一人をしっかり観察し、その都度柔軟な対応が出来る様に努めています。	/	/
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。	警察、消防等の機関と協力しています。ボランティアの方も少しずつ増えてきています。	/	/
30	11	○かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。	訪問医療の先生を主治医とし、連携をとり、適切な医療を受けられる様になっています。	利用者の殆どは、事業所の協力医療機関をかかりつけ医とし、往診は定期的を受け他科受診も行われている。協力歯科医も口腔ケアと共に週1回受診を受けている。訪問看護も週1回来所し、有事の時は、かかりつけ医と共にオンコール体制で対応している。	

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。	訪問看護ステーションと契約をし、週1回の定期訪問と24時間体制の対応して貰っています。常に相談連絡し、適切な看護を受けられる様にしています。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	主治医の仲介で入院先が決定し、その後は、病院相談員さんとの連絡相談等をしっかり行っています。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	利用時家族様としっかり話し合い終末期の時の方向性を決めていますが、その時にもう一度の確認をし、医療と連携を密にとり、支援に取り組んでいます。	入所時に家族等に説明を行い同意書を交わしている。重度化した場合改めて家族と話し合い、方針を共有しながら支援する体制がある。管理者は看取りの経験が有り、職員と話し合いを行いながら、家族の気持ちに寄り添い、チームで安心してケア出来るよう取り組んでいる。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。	急変や事故発生時のマニュアルを作成し、周知に努めています。		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	資格をもった防火管理者を配置し、消防署に消防計画を提出しています。年2回の消防訓練を実施し、民生委員の方にも声掛けをしています。	同事業所は地域の一時避難場所として、提供する用意がある。年2回の消防訓練は夜間を含め、様々なパターンを想定し行っている。また地理的環境を把握し、危険性等確認している。地域とは運営推進会議で、民生委員と確認を取り備蓄も確保している。	

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	管理者が全職員の接遇を観察し、適時注意を払っている。スタッフ同士でも注意しています。	職員は、利用者一人ひとりの生活歴を把握し、情報を共有している。事業所は言葉かけの工夫を初め、NGワードや敬語、尊敬語を心掛けながら、利用者の誇りやプライバシー保護に繋がっている。書類面に於いても、しっかり管理されている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	個々に希望を聞いたり、引き出せる様コミュニケーションを図っています。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	食事や昼寝の時間等、希望や日々の体調に応じて、個々に対応しています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	必要の衣類等ご本人様と一緒に買い物にでたり、起床時希望確認している。理美容についても、ご本人様に自由に選んで頂いています。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	食事レクを定期的に行っています。ご利用者様と一緒に食材を切ったり、片付けをしたりと協力して行っています。	平素は配食を利用しているが、週2回の昼食(1回はめん類)は、職員が手作りをしている。テーブルの配置や座位等も工夫されている。時にはお好み焼のケータリングや、年数回、回転ずしに出掛け、職員は工夫しながら楽しい食事が行えるよう支援している。	

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス，水分量が一日を通じて確保できるよう，一人ひとりの状態や力，習慣に応じた支援をしている。</p>	<p>食事や水分の摂取を記録し，毎月体重を測定をし，健康管理に注意を行っています。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように，毎食後，一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。</p>	<p>毎食後の口腔ケアをご本人様と行い，週1回訪問歯科による口腔ケアを行っています。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし，一人ひとりの力や排泄のパターン，習慣を活かして，トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。</p>	<p>排泄の時間を記録し，パターンや習慣を把握し，誘導，声掛けに努めています。</p>	<p>職員は，利用者の排泄表を基にパターンを把握し，必要時には状態を確認しながら細かく支援している。また夜間は必要な利用者は，居室でポータブルトイレで座位を保ちながら行う等，自立に向けた排泄支援を話し合いながらチームで行っている。</p>	
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し，飲食物の工夫や運動への働きかけ等，個々に応じた予防に取り組んでいる。</p>	<p>定期的な水分摂取と身体を動かして頂く事の声掛けや，便秘薬の調整で管理させて頂いています。</p>		
45	17	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように，職員の都合で曜日や時間帯を決めず，個々に応じた入浴の支援をしている。</p>	<p>入浴の曜日や時間は決まっていますが，個々の体調や希望に応じて柔軟に対応しています。</p>	<p>基本的には入浴の頻度は，週2回午前中に行われている。困難な場合には順番や日にちを変えたりしながらタイミングが合った時に入浴して貰う等，工夫しながら快適な入浴を心掛け支援を行っている。また皮膚の状態等も確認をしながら，柔軟に行っている。</p>	

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している。</p>	<p>睡眠の状態を記録し、必要に応じて主治医に相談し、良く眠れる様に支援しています。</p>		
47		<p>○服薬支援</p> <p>一人ひとりを使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている。</p>	<p>薬の説明シートを保管し、情報を共有しています、チェックシートに記入する様にしています。</p>		
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている。</p>	<p>個々にあった役割や楽しみがあり、継続出来る様に支援しています。</p>		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	<p>買い物に参加して頂いたり、散歩に行ったりしています。2~3か月に1回の外食もさせて頂いています。</p>	<p>職員は外出支援に対する意識はあるが、利用者の状態を考慮しながら、外出を支援している。日頃は近くへ散歩に出掛けたりもしている。また普段行けない場所には、計画を立てドライブを楽しむ等支援している。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している。</p>	<p>金銭管理が可能な方には、ご自分で管理して頂いています。一緒に外出し買い物をして頂いています。</p>		

自己評価	外部評価	項目(A)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p>	<p>希望があれば、電話、手紙のやり取りが出来る様に支援しています。</p>		
52	19	<p>○居心地の良い共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>落ち着いた雰囲気を出せる様に光の調整をしたり、音楽を流したりしています。</p>	<p>玄関を入ると、リビング・ダイニングと続いている。外部からの音は静かで、時には皆でビデオの時代劇を楽しんだり、年末の紅白歌合戦も録画し、後日みんなで楽しんでいる。職員は利用者が心地よい場所で好きな時間を過ごすことが出来るよう支援している。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<p>ダイニングテーブルとは別にソファを設置し、工夫しています。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>馴染みの家具、衣類等ご本人様が落ち着く様持ってきて頂いています。</p>	<p>職員は、利用者一人ひとりが大切にしているものを把握している。居室はベット、クローゼット、エアコンが備え付けられ、お気に入りの鏡台や家具を置き、自由に過ごせるよう配慮がある。また必要時には、家族が泊まれるよう取り組みがされている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p>	<p>トイレ・口腔ケア等ご自分で出来る事は見守りをし、出来るだけご本人様にして頂き出来ない事はお手伝いさせて頂いています。</p>		

V アウトカム項目(A) ← 左記()内へユニット名を記入願います			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の3分の2くらいの ③利用者の3分の1くらいの ④ほとんど掴んでいない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の3分の2くらいと ③家族の3分の1くらいと ④ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input type="radio"/> ③たまに <input type="radio"/> ④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている	○	<input type="radio"/> ①大いに増えている <input type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くいない
66	職員は、生き活きと働けている	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> ②職員の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③職員の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③利用者の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> ②家族等の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③家族等の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどできていない

自己評価	外部評価	項目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている。	「終の棲家として安心して暮らしていただける様ご利用者の尊厳を大切に生活のパートナーとして支えていきます。」との理念を掲げて朝の申し送り等事あるごとに話題に出ている。		
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	町内会に入っており、老人会に誘って頂いています。週1回のいきいき体操の場所提供をしている為地域の方と一緒に体操をし交流をしています。		
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。	地域包括の方や民生委員の方又は、ボランティアの方とお話しさせて頂いています。		
4	3	○運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	2ヶ月に1回の会議で知らなかった情報の提供えを受けたりさせて頂いています。		
5	4	○市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取組んでいる。	福祉担当の方などと、病院受診等の連絡をとり、連携を保っている。		

自己評価	外部評価	項目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	身体拘束のマニュアルを作成し、スタッフがいつでも見れる様にしている。身体拘束にあたるケについて、その都度話しあっています。玄関の施錠は、夜のみしています。		
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。	虐待防止のマニュアルを作成し、その都度虐待になる行為について話し合っています。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	成年後見人に付いて頂いている、ご利用様が何人かおられます。社共の「かけはし」を利用させて頂いておられるご利用者様もおられます。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	契約の際は、十分に時間を取り、不安や疑問が残らない様説明し、質問に答えさせて頂いています。納得がいった上で、契約をさせて頂いています。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	契約者に苦情申し立ての出来る窓口を設置し、申し立てによって、利用者にとって不利益な扱いを行わない事を説明している。		

自己評価	外部評価	項目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	申し送り等、または、個別で意見を聞く様にしている。		
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。	代表者は勤務表等により勤務状況を把握し、管理者の報告により、職場の人間関係、やりがい等を理解している。又マッサージチェアを置いたりして現場環境を整備している。		
13		○職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。	社外、社内研修を実施しながら、日々のトレーニングを実施する様勧めています。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている。	同業者のネットワークに加入しており会議勉強会、交流会に参加している、		
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。	担当のケースワーカー、ケアマネジャー、家族と十分に情報交換し、周囲の環境をよく検討し、傾聴の機会を設け信頼関係構築に努めている。		

自己評価	外部評価	項目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。</p>	<p>事前に家族様としっかりお話しさせて頂いて、報告等をしっかりさせて頂き聴く機会を設け、信頼関係構築に努力している。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。</p>	<p>家族様と十分に情報交換し、本人様と周囲の環境をよく検討し、見極める事が出来る様に努めています。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。</p>	<p>家事等、日常生活上の作業を通じ、喜怒哀楽を共にし、本人様から学んだり、支えあう関係を築く様に努力している。</p>		
19		<p>○本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。</p>	<p>面会時間を設けず、来たい時に気楽に来所して頂き、行事等にも参加して頂ける関係を築く様に努力している。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。</p>	<p>希望に沿って電話、手紙等できる様に支援している。お部屋にも泊まれる様に支援しています。</p>		

自己評価	外部評価	項目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。</p>	利用者様同士の関係を把握し、共同の作業を通じ支えあう様にしています。		
22		<p>○関係を断ち切らない取組み</p> <p>サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。</p>	イベントのお誘いのお手紙を出したり、希望により、相談等出来る様に努めています。		
Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>	日々のコミュニケーションを通じて、しっかり傾聴し、本人様の希望、意向を把握する様に努めています。		
24		<p>○これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。</p>	関係者から可能な限り、情報をもらっています。又本人様からも引き出せる様努めています。		
25		<p>○暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。</p>	毎日の記録の中に記録し、スタッフ間の申し送り等で、現状の様子を把握し、個々しっかり観察する様に努めています。		

自己評価	外部評価	項目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。</p>	<p>本人様や家族の意見を尊重し、主治医、訪問看護、スタッフの意見を取り入れて計画を作成しています。</p>		
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。</p>	<p>記録を工夫し、情報を共有し、その都度計画を見直しています。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。</p>	<p>一人一人をしっかりと観察し、その都度柔軟な対応が出来る様に努めています。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。</p>	<p>警察、消防等の機関と協力しています。ボランティアの方も少しずつ増えてきています。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診診断</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p>	<p>訪問医療の先生を主治医とし、連携をとり、適切な医療を受けられる様になっている。</p>		

自己評価	外部評価	項目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。	訪問看護ステーションと契約をし、週1回の定期訪問と24時間体制の対応して貰っています。常に相談連絡し、適切な看護を受けられる様にしている。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	主治医の仲介で入院先が決定し、その後は、病院相談員さんとの連絡相談等をしっかり行っている。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	利用時家族様としっかり話し合い終末期の時の方向性をお決めていますが、その時にもう一度の確認をし、医療と連携を密にとり、支援に取り組んでいます。		
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。	急変や事故発生時のマニュアルを作成し、周知に努めています。		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	資格をもった防火管理者を配置し、消防署に消防計画を提出しています。年2回の消防訓練を実施し、民生委員の方にも声掛けをしています。		

自己評価	外部評価	項目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	管理者が全職員の接遇を観察し、適時注意を払っている。スタッフ同士でも注意しています。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	個々に希望を聞いたり、引き出せる様コミュニケーションを図っている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	食事や昼寝の時間等、希望や日々の体調に応じて、個々に対応している。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	必要の衣類等ご本人様と一緒に買い物にでたり、起床時希望確認している。理美容についても、ご本人様に自由に選んで頂いています。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	食事レクを定期的に行っています。ご利用者様と一緒に食材を切ったり、片付けをしたりと協力して行っている。		

自己評価	外部評価	項目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス，水分量が一日を通じて確保できるよう，一人ひとりの状態や力，習慣に応じた支援をしている。</p>	<p>食事や水分の摂取を記録し，毎月体重を測定をし，健康管理に注意を行っています。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように，毎食後，一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。</p>	<p>毎食後の口腔ケアをご本人様と行い，週1回訪問歯科による口腔ケアを行っています。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし，一人ひとりの力や排泄のパターン，習慣を活かして，トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。</p>	<p>排泄の時間を記録し，パターンや習慣を把握し，誘導，声掛けに努めています。</p>		
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し，飲食物の工夫や運動への働きかけ等，個々に応じた予防に取り組んでいる。</p>	<p>定期的な水分摂取と身体を動かして頂く事の声掛けや，便秘薬の調整で管理させて頂いています。</p>		
45	17	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように，職員の都合で曜日や時間帯を決めず，個々に応じた入浴の支援をしている。</p>	<p>入浴の曜日や時間は決まっていますが，個々の体調や希望に応じて柔軟に対応しています。</p>		

自己 評価	外部 評価	項 目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、安 心して気持ちよく眠れるよう支 援している。	睡眠の状態を記録し、必要に応 じて主治医に相談し、良く眠れ る様に支援しています。		
47		○服薬支援 一人ひとりを使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る。	薬の説明シートを保管し、情報 を共有しています、チェックシ ートに記入する様にしています。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過 ごせるように、一人ひとりの生 活歴や力を活かした役割、嗜好 品、楽しみごと、気分転換等の 支援をしている。	個々にあった役割や楽しみが あり、継続出来る様に支援して います。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそ って、戸外に出かけられるよう 支援に努めている。また、普段 は行けないような場所でも、本 人の希望を把握し、家族や地 域の人々と協力しながら出かけ られるように支援している。	買い物に参加して頂いたり、散 歩に行ったりしています。2～3 か月に1回の外食もさせて頂い ています。		
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、一人 ひとりの希望や力に応じて、お 金を所持したり使えるように支 援している。	金銭管理が可能な方には、ご 自分で管理して頂いている。一 緒に外出し買い物をして頂いて います。		

自己評価	外部評価	項目(B)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p>	<p>希望があれば、電話、手紙のやり取りが出来る様に支援しています。</p>		
52	19	<p>○居心地の良い共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>落ち着いた雰囲気を出せる様に光の調整をしたり、音楽を流したりしています。</p>		
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<p>ダイニングテーブルとは別にソファを設置し、工夫しています。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>馴染みの家具、衣類等ご本人様が落ち着く様持って来て頂いています。</p>		
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p>	<p>トイレ・口腔ケア等ご自分で出来る事は見守りをし、出来るだけご本人様にして頂き出来ない事はお手伝いさせて頂いています。</p>		

V アウトカム項目(B) ← 左記()内へユニット名を記入願います			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。	<input type="radio"/>	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の3分の2くらいの ③利用者の3分の1くらいの ④ほとんど掴んでいない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	<input type="radio"/>	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	<input type="radio"/>	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	<input type="radio"/>	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている	<input type="radio"/>	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	<input type="radio"/>	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	<input type="radio"/>	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	<input type="radio"/>	①ほぼ全ての家族と ②家族の3分の2くらいと ③家族の3分の1くらいと ④ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input type="radio"/> ③たまに <input type="radio"/> ④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている	○	<input type="radio"/> ①大いに増えている <input type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くいない
66	職員は、生き活きと働けている	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> ②職員の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③職員の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③利用者の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> ②家族等の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③家族等の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどできていない

(様式2)

2 目標達成計画

事業所名 グループホーム太陽

作成日 令和2年3月30日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議における参加人数と課題。	家族様、その他地域の方などの参加を増やし、意見交換を行う。又記録についても話し合いの内容を明確に記載する。	多くの方にお誘いの連絡を事前にし、参加を促す。	1年
2	14	同業者との交流な場にもっと参加し、情報交換をしていきたい。	多くのスタッフが交流の場に参加出来る様にしていきたい。	スタッフが参加出来る様な勤務体制の調整。	1年
3					
4					
5					
6					
7					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。